

令和6年度 町民税・県民税申告書（平生町）

住所

住所欄の記入用紙

平生町長様 令和 年 月 日 提出

自治会		CD
シメイ		CD

個人番号欄、氏名欄、生年月日欄、世帯主名欄、職種または職業欄

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寡婦控除、ひとり親控除、障害者控除、配偶者控除、扶養控除、雑損控除、医療費控除

1 収入金額等

2 所得金額

4 所得から差し引かれる金額

5 給与・公的年金等に係る所得以外（令和6年4月1日において65歳未満の人は給与所得以外）の町民税・県民税の納付方法

給与から差引き（1:特別徴収） 自分で納付（2:普通徴収）

◎分離課税に係る所得等の申告をされる人は、「町民税・県民税申告書（分離課税用）」をあわせて提出してください。

「個人番号」欄には、個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

－裏面にも記載する欄がありますので注意してください－

6 給与所得の内訳

日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。

月	日	給	勤務日数	月	収	
1		円			円	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
賞与等						円
合計						円
勤務先所在地						
勤務先名						
電話番号						



7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
			円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
		.	円	円
		.		
		.		
			国外株式等に係る 外国所得税額	

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
		円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額-特別控除額)
総合譲渡	短期	円	円	円	円	円
	長期					円
一時						円
				合計 イ+[(ロ+ハ)×1/2]		

○右上のイの金額を表面のロに、口の金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。

○右の二の金額を表面の①の所得金額欄へ記入してください。

11 事業専従者に関する事項

氏名	続柄	生年月日	開・本 昭・平	従事月数	専従者給与 (控除)額	円
1						円
2						円
3						円
所得税における青色申告の承認の有無					承認あり・承認なし	合計額 ②

13 事業税に関する事項

非課税所得など	番号	所得金額	円
損益通算の特例適用前の 不動産所得			円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	損失額・被災損失額(白)	円
前年中の開廃業	開始・廃止		月 日
<input type="checkbox"/> 他都道府県の事務所等			

14 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を書き入れてください。

配当割額控除額	④6	円
株式等譲渡所得割額控除額	④7	円

12 別居の扶養親族等に関する事項

氏名	個人番号	住所
1		
2		
3		

15 寄附金に関する事項

都道府県・市区町村分 (特例控除対象)	086	円	条例指定分	山口県	089	円
住所地の共同募金会、日赤支部分・ 都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)	087	円		平生町	088	円

「都道府県・市区町村分(特例控除対象)」、「住所地の共同募金会、日赤支部分・都道府県、市区町村分(特例控除対象以外)」の各欄には、当該団体へ寄附した金額を記入してください。「条例指定分」の「山口県」、「平生町」の各欄には、山口県及び平生町の条例で指定された寄附金を支出した場合にそれぞれ記入してください。

16 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	氏名	続柄	生年月日	明・大・昭 平・令	特別障害者に 該当する場合	級度	別居の場合 の住所

17 前年中に所得がなかった人は、下の欄に記入してください。

1. 非課税所得により生活	障害年金・遺族年金・その他 ()	収入金額	円
2. 扶養親族となっていた場合	あなたを扶養していた人の 住所 氏名	TEL	続柄
3. 預貯金・借入金で生活			
4. 病気療養中であった場合	期間		
5. 失業中であった場合	失業期間	月～ 月	失業給付金 円
その他			